

第241回長崎県私立学校審議会会議結果

1. 日 時

平成24年8月3日（金）14時00分～15時10分

2. 場 所

出島交流会館 11階会議室

3. 出席者

竹本会長、安部副会長、松永委員、福谷委員、松島委員、内田委員、
中川委員、栗山委員、中嶋委員、佐藤委員、内橋委員、中尾委員

4. 議 題

- (1) 「向陽高等学校」の学科の廃止
- (2) 「聖和幼稚園」の廃止
- (3) 「こころ医療福祉専門学校 佐世保校」の設置

5. 会議結果

(1) 「向陽高等学校」の学科の廃止

事務局から、学科廃止の事由について、平成21年度に普通科、デザイン科の廃止を決定し平成22年度から両科の募集を停止した。予定どおり平成24年3月31日を以って両科の生徒全員が卒業したため、両科を廃止するとの説明が行われた。特に意見なく原案どおり承認された。

○ 廃止の時期：平成25年3月31日

(2) 「聖和幼稚園」の廃止

事務局から、園児の減少等により廃止するとの説明が行われた。その後、福谷委員より「島原地区の私立幼稚園の充足率が低い理由」についての質問があった。また、松島委員、内田委員、内橋委員より「閉園にあたっては地域に対して感謝を込めた閉園を希望する。」「地域に子どもの受入施設がなくなれば更なる人口流出につながるので、行政の対応を希望する。」「こども園へ移行するところもあるが、対応しきれずに経営が厳しいところもある。」等の意見が出され、審議した結果、原案どおり承認された。

○ 廃止の時期：平成25年3月31日

(3)「こころ医療福祉専門学校 佐世保校」の設置

事務局から、高等学校卒業生の県外流出防止、高齢化等への対策として「柔道整復師」及び「はり師」「きゅう師」の養成を目的として設置申請が出されたとの説明が行われた。その後、中尾委員より「建物の耐震化」等について、中川委員より「佐世保市内の既存の医療系専門学校4校の充足率」について、栗山委員より「申請時期」等について質問があった。また、竹本会長、安部副会長、松永委員、松島委員、内田委員、中尾委員より「今後、認可前に事業着手することがないように十分指導すること。」「柔道整復師」及び「はり師」「きゅう師」は少子高齢化の時代に適応した職業であるが、経営のみならず人材育成に重点を置くよう指導すること。」「県内に就職したくても就職する場がないため更に少子高齢化が進み、今後は本審議会に廃校の案件が持ち込まれるのではないかと危惧している。」等の意見が出され、審議した結果、原案どおり承認された。

○ 設置の時期：平成25年4月1日